

アカフィストのスポタ 聖体礼儀

提綱、第三調、生神女の歌、我が靈は主を崇め、我が神は神我が救主を悦べり。

ポロキメン



我が ^{たましい}靈は 主を あがめ 我が ^{しん}神は 我がかみ
救主を よろこべり

句、蓋其婢の卑しきを顧みたり、今より後萬世我を福なりと謂はん。

使徒はエウレイ書三百二十二端。又生神女の、同書三百二十端。

「ア ril イヤ」、第八調、主よ、爾及び爾が能力の匱は爾が安息の所に立てよ。句、主よ、ダウィドと其悉くの憂いとを記憶せよ。

8調



ア ril イヤ ア ril イヤ ア ril イヤ

本日の福音經はマルコ三十五端。又生神女の、ルカ五十四端。

領聖詞、我救の爵を受けて主の名を籲ばん。115 聖詠 4



我 救いの爵 を 受 けて、 主 の 名 - を 呼 ばん
ア レ ル - ヤ ア レ ル ヤ ア レ ル - イ ヤ